



第41回EST創発セミナーin小豆島〔四国〕 環境にやさしい小豆島の持続可能な公共交通再生への挑戦



第10回EST交通環境大賞において、小豆島地域公共交通協議会による「環境にやさしい小豆島の持続可能な公共交通再生への挑戦」は大賞【国土交通大臣賞】を受賞しました。

小豆島では、病院・高校等の公共施設の再編に合わせて、住民目線で路線バスの運賃改定・路線再編等を実施し、行政（2町）・民間事業者、島民が一体となって公共交通の再生を実現しました。生活基盤としての地域公共交通を「社会資本」と位置づけ、路線バス運賃の上限値の大胆な見直しによりクルマからの転換を促したことに加え、GTFS-JPの整備や定期券・フリー乗車券の減額も行うことで、通学等の地域住民だけでなく、観光客の足の確保などに努めています。また、主なバス停では、駐輪場の整備をするとともに、シェアサイクルとの連携や、バス停の時刻表の改善など使いやすいバス停の整備にも力を入れています。

本セミナーでは、講演で地域交通再生の方向性や意義について論じるとともに、意見交換を通じて他地域での同様の課題に取り組む上での解決策や今後について考えます。

日時：2022年6月17日（金）13:30～16:30

会場：オンライン開催（YouTube Liveで配信予定。申込者に配信URLを送付します。）

**主催：国土交通省四国運輸局、EST普及推進委員会、
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団**



環境的に持続可能な交通

Environmentally Sustainable Transport

【プログラム】

- 13:30 **開会挨拶** 国土交通省 四国運輸局 交通政策部長 久保 雅寛
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 理事長 大久保 仁
- 13:40 **講演 1** 地域公共交通の社会的インパクトとこれからの移動
大阪大学大学院 工学研究科 教授 土井 健司
- 14:20 **講演 2** 環境的に持続可能な地域交通のかたちとは？
名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 加藤 博和
- 15:00 **休憩**
- 15:10 **事例発表** 小豆島における公共施設再編・地域交通再生の取組と課題
土庄町 企画財政課 副主幹 三木 千代和
土庄町 企画財政課 係長 山本 将大
- 15:30 **意見交換** 公共施設再編に合わせた地域交通再生への挑戦
(パネリスト) 大阪大学大学院 工学研究科 教授 土井 健司
名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 加藤 博和
土庄町 企画財政課 副主幹 三木 千代和
土庄町 企画財政課 係長 山本 将大
国土交通省 四国運輸局 交通政策部長 久保 雅寛
(司 会) 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 調査役 熊井 大
- 16:30 **閉会**

※上記の発表者・内容等は事情により予告なく変更することがございます。ご了承ください。最新の情報は下記ポータルサイトをご覧ください。

※参加費：無料

※申込方法：「環境的に持続可能な交通（EST）ポータルサイト」

(<http://www.estfukyu.jp/>) よりお申し込みください。

申込フォーム



(本チラシ表面の写真について)



第41回EST創発セミナー in 小豆島【四国】
公共施設再編に合わせた地域交通再生への挑戦



(上段左) フェリーに乗車する様子

(上段右) バスで通学する様子

(下段左) 病院に停車するバス

(下段右) バス停に整備された駐輪場

「EST 創発セミナー」とは？

環境的に持続可能な交通（EST）や交通環境対策を全国に普及促進するため、各地方ブロックの運輸局、EST普及推進委員会、交通エコロジー・モビリティ財団等が主催して開催しています。

これまで過去 15 年間（合計 44 回及び研修会公開講座 1 回）にわたって開催してまいりました。行政職員、交通事業者、建設コンサルタント、研究者、NPO、住民の方々など、多くの関係者にご参加いただいております。

問合せ先：環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会事務局
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団（担当：熊井）
TEL：03-3221-7637 E-mail：seminar@estfukyu.jp